

プロから学ぶコミュニケーション術

実施学校名 墨田区立吾嬬第二中学校

日時 令和7年9月25日（木）

場所 体育館

プログラム概要



- ・テレビや舞台で活躍する二組の漫オコンビを講師に迎え、プロのスキルを活用した「分かりやすく伝える」コツや考え方を学び、プレゼンテーション力やコミュニケーション力を養いました。
- ・「30秒で自己紹介」では、短い時間で相手に想いを伝えることを実践し、「漫才体験」では、クラスメイトとコンビを結成し、プロの漫オネタをお手本に、自分の個性を活かした表現方法を取り入れた台本を考え、代表の生徒が舞台上でネタを披露しました。

体験風景

1 | 目標



初めに講師から、本日の目標として「分かりやすく伝えること」「聞き手に共感してもらうこと」「自分に合った話し方を見付けること」「なるべく大きな声で話すこと」「笑顔、表現を意識すること」が伝えられました。

2 | 30秒で自己紹介



生徒は、クラス替えて環境が変化するときなど、初対面でも覚えてもらえるように、ボケを生かすための「フリ」と笑いを誘う「オチ」を取り入れた自己紹介を考え、30秒で発表しました。

3 | 漫才を作る



生徒は、二人一組のコンビに分かれて、講師のアドバイスも参考にしながら「ボケ」「突っ込み」「オチ」のセリフを穴埋め形式で考え、「ハンバーガー屋でアルバイト」という漫才の台本を作り上げました。

4 | 漫才体験



自ら立候補をした代表の生徒五組が、コンビで作った漫才を披露しました。緊張しながらも見事にネタを披露した各コンビに対し、会場からは、大きな拍手が沸き起こり、講師からもお褒めの言葉をいただきました。

参加した生徒の声・反応



- ・講師の話を聞いて、相手に伝える力や場の空気を読む力の大切さを感じました。コミュニケーション力の向上ができて楽しかったです。
- ・話し方や間の取り方など、普段は意識をしていなかったことや、ギャップをもたせることで印象的な自己紹介になることを学べてよかったです。
- ・時間があっという間に過ぎてしまいました。始まる前はどんな内容か想像がつかなかったけど、普段学べないことがたくさん学べてよかったです。またこういう機会があったら嬉しいです。